

令和4年9月21日

ご利用者様及びご家族様並びに関係者の皆様

新型コロナウイルス感染症発生状況 第2報

平素より特別養護老人ホームまごころをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

弊施設の1階ユニット（だいにち1丁目2丁目）において、利用者様1名、職員1名の新型コロナウイルス陽性者が確認されておりましたが、その後本日までに利用者様3名、職員2名の感染が確認されました。

皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

新たな発生分を加え、改めてご報告させていただきます。よろしく願いいたします。

1. これまでの経緯

- 9/10（土）当該ユニット担当職員が、起床後、体のだるさを感じ、医療機関で検査したところ、陽性が判明。翌日、当該ユニット利用者様、職員の状態確認。異常なし。
- 9/12（月）当該ユニット利用者様13名と接触のあった職員5名に抗原検査を実施したところ、全員の陰性を確認。
- 9/13（火）再度、当該ユニット利用者様13名に抗原検査を実施。1名の陽性が判明。
- 9/15（木）当該ユニット職員が咳と微熱があるため医療機関を受診。検査にて陽性が判明。
- 9/17（土）1日おきに実施している抗原検査にて、利用者様1名の陽性が判明。
- 9/20（火）前日より発熱している利用者様がいらっしゃることから当該ユニット全利用者様の検査を実施。2名の陽性者判明。同日、喉に違和感のある職員が抗原検査を実施。陽性判明。

2. 現在の対応

現在、だいにち12ユニットでは以下の対応を取っています。

- 感染した利用者様には職員を限定して対応。
- 利用者様への対応は通常の感染予防に加え、防護服（N95マスク、フェイスシールド、ガウン、プラスチック手袋等）を着用。
- 利用者様は、原則として居室にて対応。
- 職員の出勤前抗原検査の実施。
- 栃木県で行っている介護施設従事者への抗原検査（週1回）の積極的実施。
- 感染症対策本部を設置し、当該ユニットの感染拡大防止と施設全体の感染対策を徹底。

状況が変わり次第、改めてご報告いたします。

だいにち12ユニットのコロナ収束のため、職員一丸となって取り組んでおりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

特別養護老人ホームまごころ
施設長 鈴木 佑介